

2026 年 10 月 23 日

報道機関各位

学校法人 塚本学院

大阪芸術大学

0～5 歳幼児の絵画作品 500 点を展示、学生によるアートワークショップも
大阪芸術大学「こどもぞうけい展」を開催
～こどもたちの自由な発想から生まれた作品に出会う 2 日間～

大阪芸術大学（学校法人塚本学院／所在地：大阪府南河内郡／学長：塚本 邦彦）は、2026 年 10 月 31 日（土）・11 月 1 日（日）の 2 日間、13 号館廊下および教室にて「大阪芸術大学 2026 こどもぞうけい展」を開催します。作品展示は 11 月 7 日（土）まで行います。

本展では、0～5 歳の幼児による絵画作品を展示します。大阪芸術大学附属の松ヶ鼻幼稚園、照ヶ丘幼稚園、金剛幼稚園、泉北幼稚園と、今川福祉会 青い鳥学園の 5 園が参加し、計 500 点の展示を予定しています。

会期中には、学生によるアートワークショップも実施予定です。こどもたちの「やってみたい」という気持ちから生まれた作品を、保護者や地域の方々とともに楽しめる機会です。



■開催背景

幼児の絵画作品の展示を始めて 3 年が経ちます。学内では、大人の作品展示はよくありますが子どもたちの描いた作品を見る機会はほとんどありませんでした。初等芸術教育学科では、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭・中高美術免許を取得する学生が多くいます。子どもの成長と共に変化していく表現の傾向を学ぶ機会としてこの作品展を企画しました。また、地域の保育所や幼稚園に通う子どもたちや保護者の方にも見ていただき、子どもたちが描く「この時期にしか表せない瞬間」に触れていただきたいと思います。子どもの自由な発想は無限に広がります。大人が忘れかけた思いや子どもならではの素朴さを、作品の中に見つけることができます。

「こどもたちの自由な発想から生まれた作品に出会う 2 日間」を通して、沢山の思いを感じていただければ幸

いです。

■大阪芸術大学 初等芸術教育学科長 車谷哲明教授のコメント

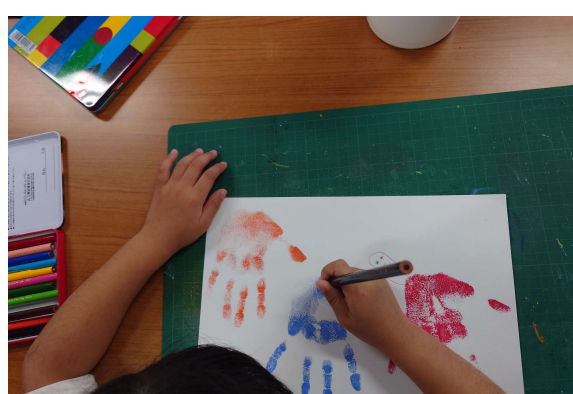
3歳から5歳の作品を展示しています。この時期は、人間の根っこの部分が育つ時期でもあります。

自分の思いを持ち、様々な描画材料を使って自由に描くことが大切な時期でもあります。ともすれば指導過多であったり、画一的な形式にこだわって指導されることもあります。画面のなかにある子どもの思いをしっかりと見取って下さい。

■大阪芸術大学 初等芸術教育学科 3年生 山中香子さんのコメント

授業の中で「子どもたちに楽しんでもらうには」と様々なアイデアを出し、試行錯誤しながらワークショップの内容を考えました。普段ご家庭では体験出来ないような遊びを経験出来るよう準備しておりますので、是非楽しんでいただけたら幸いです。また、体験した思い出を形にして持ち帰れるような企画も用意しておりますので、どうぞ楽しみにしててください！

■昨年の作品づくりの様子



■開催概要

イベントタイトル : 大阪芸術大学 2026 こどもぞうけい展

開催日時 : 2026年10月31日(土)～11月1日(日) 10:00～16:00

作品展示期間 : 2026 年 10 月 31 日 (土) ～11 月 7 日 (土)

会場 : 大阪芸術大学 13 号館廊下 (2 階・3 階・4 階) および 208 教室・310 教室・308 教室

内容 : 0～5 歳幼児の絵画作品展示、学生によるアートワークショップ

作品数 : 500 点

参加園 : 大阪芸術大学附属 松ヶ鼻幼稚園、照ヶ丘幼稚園、金剛幼稚園、
泉北幼稚園／今川福祉会 青い鳥学園

参加対象 : 附属幼稚園園児・保護者、青い鳥学園園児・保護者、芸大近隣の園児・保護者

受付場所 : 13 号館 2 階 208 教室前

参加費 : 無料

お問い合わせ : 初等芸術教育学科 合同研究室 TEL : 0721-93-3781

主催 : 大阪芸術大学 初等芸術教育学科